



【目指す児童像】  
考える子 健康な子  
親切な子 がんばる子

# いずみ

2025.2.28  
ひたちなか市立  
中根小学校  
学校だより No.18



児童数（1年生:52名 2年生:56名 3年生:44名 4年生:54名 5年生:62名 6年生:42名）計310名

## 今年度最後の授業参観が行われました



14日（金）に今年度最後の授業参観が行われました。たくさんの保護者の皆様にご来校いただきましたこと、深く感謝申し上げます。目を輝かせながら一生懸命に授業に取り組む児童の様子を見ていただけたのではないのでしょうか。間もなく卒業となる6年生は、保護者と児童で会食したり、感謝の歌を保護者の皆様に披露したりしました。

た。児童は1年間で大きな成長をします。成長の幅や過程は一人一人違いますが、自分のよさを伸ばそうと努力してきた成果が全ての児童にみられます。保護者の皆様が授業参観でご覧になった児童の姿は、「自分の成長を見てほしい」という気持ちがあふれている姿であったと思います。

## 干し芋づくり

10日（月）に第3学年では、さつまいも作りの専門家をお招きして干し芋づくりを行いました。

この学習活動は、「さつまいもを育てる勤労生産的な活動を通して、働く尊さや生産することの喜びを、実感を伴って理解すること」ことをねらいとして、年度当初より総合的な学習の時間の学習として行ってきました。児童は、小さなさつまいもの苗を畑に植えるところから始め、秋に大きく育った芋を掘りおこし、そして今回は干し芋をつくるまでたどり着きました。もちろん全ての農作業を児童だけで対応することは不可能ですので、安さんを始め、ときわ会など地域の皆様に多大なご協力をいただきました。そのような中で、児童は、全国的に有名なひたちなか産のさつまいもの品種やそれぞれの特徴、育てる大変さを少しずつ学習していきました。ふかしたさつまいもの甘い匂いの漂う体育館の中で、平干しにスライスする機械に丁寧にさつまいもを通す児童の真剣なまなざしや、「校長先生も食べますか」とニコニコしながら語りかけてくる児童の姿を見て、とても幸せな気持ちになりました。数日間音楽室で乾燥させてできた干し芋を児童は持ち帰りました。ご家族でおいしく召し上がったことでしょう。



## 第4回学校運営協議会を開催しました

12日（水）に第4回学校運営協議会を開催しました。



学校運営協議会とは、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みのことです。そのため、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めることができます。中根小学校は、地域とのつながりが深い学校ですが、学校とそれぞれの団体や個人が、学習活動ごとに個別につながっている状況がありました。そこで今年度は、横のつながりを第一に考え、学校と関係する諸団体、個人の皆様に学校も交えて一つの輪になるきっかけをつくることを行いました。今回の会議では、来年度に向け、学校や地域の実態を把握、共有し、お互いの共通の目標を設定して学校運営協議会としてどのようなことができるのか、活発な意見交換を行いました。

## 縄跳び週間

1月20日（月）、22日（水）の中休み（第1部）、1月27日（月）～2月7日（金）

の月・水・金の中休み（第2部）に縄跳び週間を実施しました。この活動は、「運動量の確保を図る」「短縄や大縄の跳躍回数に挑戦しながら、運動の生活化を図り、体力向上を目指す」ことをねらいとして実施しました。寒さが厳しい中での活動でしたが、児童は、寒さに負けることなく縄跳びに一生懸命取り組みました。短縄では、一人一人が自分のペースでできるだけ長い時間連続して飛び続けることにチャレンジしました。大縄では、得意な児童や苦手な児童がいる中で、お互いに励まし合ったり工夫したりしながら飛ぶ姿を見ることができました。

